



## 日本大好き！ ペール・ショーベリ さん

日本とスウェーデンとの国際交流の拠点である一般財団法人スウェーデン交流センターで交流事業担当職員として、昨年11月から勤務しているペールさん（34歳）。日本とスウェーデンについてお話を伺いました。

### 幼いころから抱く日本へ憧れ

**出身**はスウェーデンのリンデスベリという町で、人口は23,000人くらいで、首都のストックホルムからは電車で2時間ほどの場所です。私が5歳くらいの頃、「ファミコン（通称）」のスーパーマリオブラザーズのテレビゲームでよく遊んでいました。その頃から日本への興味がふくらみ、高校生の頃には友人と日本語を少し勉強しました。その後、ストックホルム大学の日本語学科に進学し、大学2年の頃に日本大学に3カ月留学したことがあります。初めて日本を訪れたのはその時です。

### 日本で働くきっかけ

**大学**時代に何かスポーツをやりたいと思い、日本の武道のひとつである空手をスウェーデンで習い始めました。その空手の先生は日本人で、当別町の「スウェーデン交流センター」で日本語が話せるスウェーデン人を募集していることを先生から聞きました。大好きな日本で働ける話を聞いてとてもうれしかったです。いろいろな縁が重なって、昨

年の11月からスウェーデン交流センターに勤めています。

### センターで担当する交流事業

**仕事**は今、毎週土曜日に「スウェーデン語会話講座」をスウェーデン交流センターで開講していて、毎週準備に追われています。14人の方が参加していて、先日はスウェーデン語でのあいさつやアルファベットを学習しました。スウェーデンのアルファベットは、英語のAからZに加えて「Å Ä Ö」があり、日本語にはない発音もたくさんあります。また、月に1回「フィーカ」を開催しています。お茶を飲みながらスウェーデンのいろいろな話題を参加者とおしゃべりしていますので、どうぞ来てください。



### 語学とスウェーデンの家庭料理

**母語**のスウェーデン語のほか、習得した語学は

英語と日本語です。他に中国語も文法だけ少し勉強しました。日本語は「ざ行・ぢ」などの発音は難しいですが、母音は5つなので発音は覚えやすいです。スウェーデン語の母音は20くらいあります。食べ物は、日本の食べ物は何でもおいしくて好きです。スウェーデンの食べ物で好きなのは、家庭料理です。よく食べるのは「ミートボール」で、少し酸っぱいコケモモのジャムを添えて食べます。「パンケーキ」は日本よりも薄く焼いて、いちごなどの甘いジャムをつけて食べます。「ニシンと野菜の酢漬け」のようなものも好きで、おすすめです。スウェーデンの食生活には、木曜日に黄色い豆のスープを食べた後に、パンケーキを食べるといった古くからの習慣もあります。

地元スウェーデンの夏至祭に昔から参加していたペールさん。当別の夏至祭に今年、初参加するのが楽しみとお話してくれました。夏至祭などでペールさんをお見かけしたら、お声かけしてみてください。きっとスウェーデンのことを教えてくださることでしょう。

（5月14日取材）